



# 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社葵プロモーション  
コード番号 9607 URL <http://www.aoi-pro.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤原 次彦  
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 八重樫 悟

TEL 03-3779-8000

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	3,755	31.7	△91	—	△90	—	△68	—
23年3月期第1四半期	2,850	1.4	73	—	12	—	85	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △162百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 86百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△5.77	—
23年3月期第1四半期	7.24	7.18

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	18,098	9,096	48.9
23年3月期	17,210	9,415	53.2

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 8,842百万円 23年3月期 9,154百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.00	—	13.00	20.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	7.00	—	13.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,220	15.6	608	23.0	567	57.8	213	6.3	18.02
通期	17,890	11.9	1,330	△10.1	1,240	30.3	470	30.2	39.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 ー社 (社名) 、 除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	13,334,640 株	23年3月期	13,334,640 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	1,476,563 株	23年3月期	1,476,108 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	11,858,418 株	23年3月期1Q	11,858,668 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) セグメント情報 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
(6) 企業結合等関係 .....	11
(7) 重要な後発事象 .....	12
4. 補足情報 .....	13
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	13
(2) 経営指標等の状況 .....	14

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の個人消費、輸出等の落ち込みにより厳しい状況が続きました。

このような状況のもとで、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高37億5千5百万円(前年同四半期131.7%)、営業損失9千1百万円(前年同四半期は、営業利益7千3百万円)、経常損失9千万円(前年同四半期は、経常利益1千2百万円)、四半期純損失6千8百万円(前年同四半期は、四半期純利益8千5百万円)となりました。

当社グループのセグメント別の業績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間から、ゴルフに係る出版・広告・オンライン事業を行う㈱パーゴルフを連結の範囲に含めたため、本事業を「メディア関連事業」として、報告セグメントに追加しております。

#### 広告制作事業

わが国経済の動きを反映し、広告需要も厳しい状況が続きましたが、グループ全社を挙げた営業体制強化の取り組みにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は33億1千5百万円(前年同四半期116.3%)と前年同期比増収となりましたが、セグメント利益については、本社移転等の効率的オフィス環境整備に伴う一時的な費用支出もあり、2千1百万円の損失(前年同四半期は、セグメント利益8千万円)を計上しました。

#### 写真スタジオ事業

平成22年6月、当社連結子会社㈱ホリーホックにて、コンシューマー向け写真館運営事業及び全国の写真館に対する販売促進支援を行う「写真スタジオ事業」を開始することを決定し、平成22年9月、東京ミッドタウンに「写真スタジオhollyhock」第一号店をオープンさせました。現状、創業赤字の状態であり、当第1四半期連結累計期間の売上高は1千2百万円(前年同四半期は-百万円)、セグメント損失は2千1百万円(前年同四半期は、セグメント損失1千7百万円)となりました。今後は、早期の黒字化を目指して、全国の写真館に対する販売促進支援事業を本格化させるなど、引き続き積極的に事業を推進していきます。

#### メディア関連事業

本年4月1日、ゴルフに係る出版・広告・オンライン事業を行う㈱パーゴルフを子会社化し、当社グループとして初めて「メディア」を保有することになりました。当第1四半期連結累計期間については、わが国経済の動きを反映し、雑誌売上、広告売上が落ち込んだこと、オフィスを移転したこと等から、売上高は4億2千6百万円、セグメント損失4千7百万円となりましたが、「週刊パーゴルフ」の持つブランド力と編集力に、当社グループが持つデジタル映像制作技術、エンタテインメントコンテンツ制作ノウハウと創造力を加え、オンライン事業も含めた新しいゴルフ総合サービス事業を拡大していきます。

#### 情報流通事業

情報流通事業を行う㈱タクサシステムズは、平成22年12月27日に開催した同社臨時株主総会にて解散を決定し、平成23年3月28日に特別清算手続開始の申立済みであります。

なお、セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益又は経常損失と一致しております。また、記載金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における当社グループの財政状態は以下の通りとなりました。

(資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の四半期連結貸借対照表上の資産合計残高は180億9千8百万円(前連結会計年度末比8億8千7百万円増)となりました。これは、主に受取手形及び売掛金、仕掛品並びにのれんの増加によるものです。

(負債の状況)

当第1四半期連結会計期間末の四半期連結貸借対照表上の負債合計残高は90億1百万円(前連結会計年度末比12億6百万円増)となりました。これは、主に借入金の増加、支払手形及び買掛金並びに未払法人税等の減少によるものです。

(純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の四半期連結貸借対照表上の純資産合計残高は90億9千6百万円(前連結会計年度末比3億1千8百万円減)となりました。これは、主に四半期純損失及び配当金の支払いによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済は、震災の影響で急激に落ち込んだ3～4月の経済活動水準からの回復が続くとみられるものの、海外景気の減速や円高などの不安材料も多く、今後の広告需要についても、不透明感が強い状況であります。引き続き、平成23年5月16日の決算発表時に公表しました第2四半期連結累計期間及び通期業績予想の達成を目指してまいります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	2,403,943	2,155,043
受取手形及び売掛金	6,752,881	7,016,489
仕掛品	581,489	977,411
貯蔵品	29,758	35,713
その他	252,561	380,877
貸倒引当金	9,832	13,955
<b>流動資産合計</b>	<b>10,010,801</b>	<b>10,551,580</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
土地	3,566,073	3,566,073
その他(純額)	1,508,914	1,630,172
<b>有形固定資産合計</b>	<b>5,074,988</b>	<b>5,196,246</b>
<b>無形固定資産</b>		
のれん	98,368	388,246
その他	97,489	84,979
<b>無形固定資産合計</b>	<b>195,858</b>	<b>473,226</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	728,738	628,833
その他	1,219,472	1,263,977
貸倒引当金	19,089	15,474
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>1,929,122</b>	<b>1,877,336</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>7,199,968</b>	<b>7,546,809</b>
<b>資産合計</b>	<b>17,210,770</b>	<b>18,098,389</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	1,984,167	1,641,527
短期借入金	2,058,436	3,619,869
未払法人税等	422,074	63,397
賞与引当金	73,757	44,353
役員賞与引当金	5,000	250
返品調整引当金	-	98,051
その他	803,451	730,391
<b>流動負債合計</b>	<b>5,346,886</b>	<b>6,197,840</b>
<b>固定負債</b>		
長期借入金	2,163,940	2,464,344
長期未払金	122,867	122,387
退職給付引当金	51,222	86,616
役員退職慰労引当金	44,964	46,433
資産除去債務	32,388	48,173
負ののれん	7,009	5,254
その他	26,330	30,657
<b>固定負債合計</b>	<b>2,448,720</b>	<b>2,803,867</b>
<b>負債合計</b>	<b>7,795,607</b>	<b>9,001,708</b>

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,323,900	3,323,900
資本剰余金	3,944,055	3,944,055
利益剰余金	2,810,838	2,588,289
自己株式	928,851	929,038
株主資本合計	9,149,943	8,927,206
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,710	84,739
その他の包括利益累計額合計	4,710	84,739
新株予約権	51,218	54,742
少数株主持分	209,290	199,470
純資産合計	9,415,162	9,096,680
負債純資産合計	17,210,770	18,098,389

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	2,850,262	3,755,166
売上原価	2,331,208	3,166,883
売上総利益	519,054	588,282
返品調整引当金繰入額	-	98,051
差引売上総利益	519,054	490,231
販売費及び一般管理費	445,352	581,655
営業利益又は営業損失( )	73,701	91,424
営業外収益		
受取利息	1,059	48
受取配当金	5,483	5,398
為替差益	175	306
受取保険金	1,233	7,640
負ののれん償却額	1,570	1,570
その他	8,252	11,851
営業外収益合計	17,774	26,816
営業外費用		
支払利息	19,888	20,863
持分法による投資損失	50,435	-
その他	8,430	5,408
営業外費用合計	78,754	26,271
経常利益又は経常損失( )	12,722	90,880
特別利益		
事務所移転損失引当金戻入額	2,170	-
持分変動利益	38,804	-
特別利益合計	40,974	-
特別損失		
固定資産除却損	1,437	-
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7,852	-
特別損失合計	9,290	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失( )	44,406	90,880
法人税、住民税及び事業税	32,882	48,558
法人税等調整額	77,273	66,380
法人税等合計	44,390	17,821
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失( )	88,797	73,058
少数株主利益又は少数株主損失( )	2,901	4,670
四半期純利益又は四半期純損失( )	85,896	68,388

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失( )	88,797	73,058
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,750	89,449
その他の包括利益合計	2,750	89,449
四半期包括利益	86,047	162,508
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	83,146	157,837
少数株主に係る四半期包括利益	2,901	4,670

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	広告制作	写真スタジオ	情報流通 (注)1	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	2,850,262			2,850,262		2,850,262
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,950			5,950	5,950	
計	2,856,212			2,856,212	5,950	2,850,262
セグメント利益又は損失( )	80,358	17,200	50,435	12,722		12,722

(注)1. 「情報流通」は、当社持分法適用会社における事業であり、四半期連結損益計算書の持分法投資損失のみ計上しております。

2. セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注)3
	広告制作	写真 スタジオ	メディア 関連	情報流通 (注)1	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	3,315,779	12,752	426,634		3,755,166		3,755,166
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,870	4,571			7,441	7,441	
計	3,318,649	17,324	426,634		3,762,608	7,441	3,755,166
セグメント損失( )	21,602	21,298	47,978		90,880		90,880

(注)1. 「情報流通」は、当社持分法適用会社における事業であり、四半期連結損益計算書の持分法による投資損失のみ計上しております。

2. セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書の経常損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間から、ゴルフに係る出版・広告・オンライン事業を行う株式会社パーゴルフを連結の範囲に含めたため、本事業を「メディア関連事業」として、報告セグメントに追加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「メディア関連事業」において、「企業結合等関係」に記載のとおり、平成23年4月1日に、株式会社パーゴルフの株式を取得し連結子会社としたことから、のれんの金額に重要な金額が生じております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては299,714千円であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(6) 企業結合等関係

当第1四半期連結会計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

取得による企業結合

株式会社パーゴルフ・プラスの株式取得(子会社化)について

(1) 企業結合の概要

被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 株式会社 パーゴルフ・プラス

事業の内容 ゴルフに係る出版・広告・オンライン事業

企業結合を行った主な理由

「週刊パーゴルフ」のブランド力と編集力に、当社が持つデジタル映像制作技術、エンタテインメントコンテンツ制作ノウハウと創造力を加え、オンライン事業も含めた利便性の高いゴルフ総合サービスを提供していくことを目的としております。

企業結合日

平成23年4月1日

企業結合の法的形式

株式取得

結合後企業の名称

株式会社パーゴルフ

平成23年4月1日付で、株式会社パーゴルフ・プラスから商号変更しております。

取得した議決権比率

81%

取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が、株式会社パーゴルフの議決権の81%を保有したことによるものです。

(2) 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

平成23年4月1日から平成23年6月30日まで

(3) 被取得企業の取得原価及びその内訳

取得の対価	現金	336,000千円
<hr/>		
取得原価		336,000千円

(4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

発生したのれん金額

315,489千円

発生原因

株式会社パーゴルフの今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力によるものであります。

償却方法及び償却期間

5年間にわたる均等償却

(7) 重要な後発事象

当第1四半期連結会計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

取得による企業結合

株式会社ビジネス・アーキテクツの株式取得(子会社化)について

(1) 企業結合の概要

被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 株式会社 ビジネス・アーキテクツ  
事業の内容 Webコミュニケーションコンサルティング事業

企業結合を行った主な理由

株式会社ビジネス・アーキテクツは、平成11年に設立、Webコミュニケーションに関する総合的なコンサルティング事業を行っており、国内外の大手企業をクライアントとし、高品質なサービスを継続的に提供しています。

Webにおけるクライアントのニーズの高まりに対し、当社グループとしての確かつ迅速に対応していくためには、株式会社ビジネス・アーキテクツの持つ専門性が必要不可欠であると判断し、今般、同社の株式を取得いたしました。

企業結合日

平成23年7月1日

企業結合の法的形式

株式取得

結合後企業の名称

株式会社ビジネス・アーキテクツ

取得した議決権比率

77%

取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が、株式会社ビジネス・アーキテクツの議決権の77%を保有したことによるものです。

(2) 被取得企業の取得原価及びその内訳

取得の対価	現金	269,500千円
取得に直接要した費用	アドバイザー費用等	26,000千円
取得原価		295,500千円

(3) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

発生したのれん金額

256,205千円

発生原因

株式会社ビジネス・アーキテクツの今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力によるものであります。

償却方法及び償却期間

5年間にわたる均等償却

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

部門別売上高明細表

(単位：千円、%)

		前年同四半期 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)		当四半期 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)		前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
CM作品	オリジナル	1,651,008	57.9	2,012,597	53.6	9,410,392	58.9
	改訂	62,401	2.2	93,819	2.5	393,930	2.5
映像作品		431,639	15.1	305,339	8.1	2,409,981	15.1
その他	プリント	248,360	8.7	281,415	7.5	1,150,842	7.2
	企画等	195,756	6.9	261,102	7.0	966,922	6.0
	その他	261,095	9.2	361,505	9.6	1,641,165	10.3
広告制作事業		2,850,262	100.0	3,315,779	88.3	15,973,234	99.9
写真スタジオ事業				12,752	0.3	16,639	0.1
メディア関連事業				426,634	11.4		
情報流通事業							
合計		2,850,262	100.0	3,755,166	100.0	15,989,874	100.0

部門別受注状況明細表

(単位：千円)

		前年同四半期 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)		当四半期 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)		前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	
		受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
CM作品	オリジナル	1,672,930	620,872	1,610,176	442,028	9,655,891	844,449
	改訂	67,801	6,850	70,928		415,371	22,890
映像作品		689,549	477,711	860,070	702,779	2,338,227	148,048
その他	プリント	248,360		281,415		1,150,842	
	企画等	175,153	21,047	254,105	17,287	949,557	24,285
	その他	261,095		347,755	2,950	1,657,865	16,700
広告制作事業		3,114,891	1,126,480	3,424,450	1,165,045	16,167,757	1,056,374
写真スタジオ事業				12,752		16,639	
メディア関連事業				426,634			
情報流通事業							
合計		3,114,891	1,126,480	3,863,837	1,165,045	16,184,397	1,056,374

(2) 経営指標等の状況

平成24年3月期

(単位:千円)

	第1四半期 (23年4月~23年6月)	第2四半期 (23年4月~23年9月)	第3四半期 (23年4月~23年12月)	第4四半期 (23年4月~24年3月)
売上高	3,755,166			
差引売上総利益	490,231			
営業利益(損失)	91,424			
経常利益(損失)	90,880			
税金等調整前当期 純利益(損失)	90,880			
当期純利益 (損失)	68,388			

平成23年3月期

(単位:千円)

	第1四半期 (22年4月~22年6月)	第2四半期 (22年4月~22年9月)	第3四半期 (22年4月~22年12月)	第4四半期 (22年4月~23年3月)
売上高	2,850,262	7,110,614	10,518,999	15,989,874
売上総利益	519,054	1,376,066	2,114,779	3,246,404
営業利益	73,701	494,354	800,551	1,479,112
経常利益	12,722	359,483	289,508	951,652
税金等調整前当期 純利益	44,406	299,206	276,358	697,357
当期純利益	85,896	200,982	176,830	360,882

平成22年3月期

(単位:千円)

	第1四半期 (21年4月~21年6月)	第2四半期 (21年4月~21年9月)	第3四半期 (21年4月~21年12月)	第4四半期 (21年4月~22年3月)
売上高	2,809,600	6,148,913	9,456,726	14,171,554
売上総利益	364,588	986,166	1,585,585	2,542,498
営業利益(損失)	104,672	84,496	271,903	883,123
経常利益(損失)	160,243	101,290	61,713	595,389
税金等調整前当期 純利益(損失)	138,333	17,620	342,272	895,287
当期純利益 (損失)	121,096	59,454	200,251	475,701